

分会情報

J R 東海労大阪仕業検査車両所分会
No.101 2014. 8. 17
発行責任者 松本 幸一
編集責任者 教 宣 部

第6 回定期大会開催!

8月5日、J R 東海労大阪仕業検査車両所分会は、茨木市クリエイトにおいて第6回定期大会を開催し、昨一年間の闘いを総括し向こう一年間の闘う運動方針を決定しました。

大会は、7月から出向先で奮闘されている北村組合員を議長に選出し議事を滞りなく進行していただきました。

柿本分会長から「7月1日、安倍内閣は、日本政府が憲法9条のもとでは集団的自衛権の行使はできないという憲法解釈であったものを変更して容認する閣議決定した。他国同士の戦争に日本の防衛以外の目的で武力行使ができるものとなる。集団的自衛権の行使容認を許してはならない」「2年後のたしろかおる参議院議員の再選準備に向け J R 総連の仲間と連帯して取り組んでいこう」「組合掲示物の不当撤去・ボーナスカットを許さない『府労委P』については、職場の内外で闘い社会的にも明らかにして闘っている」「1月13日、共に闘う仲間を迎え入れた。理不尽なボーナスカット許さず本人訴訟を闘っている。全組合員で支え闘っていこう」と挨拶がありました。

ご来賓挨拶は東海労本部の小林書記長、地本の三田執行委員から受け、他分会からも多くの来賓参加とメッセージがあり激励を受けました。

質疑では、議長のスムーズな采配のもと多くの貴重な意見が出され、これまで以上に職場でこだわった取り組みを展開していくことを確認しました。

最後に松本新分会長の挨拶と団結ガンバローで締めて、大会は大成功で終了しました。

